

山行報告書

山行報告者：深谷

山域・山名：野反湖 八間山 (1935m) (群馬県中之条町六合地区)	
入山日又は期間：2024年7月28日(日) 日帰り	
プラン担当者 正：深谷 副：天野	
参加者 L：深谷 記：深谷 報：アムラ 天野、中村、鎌田(現地集合)、小川、山崎、 田中、アムラ、深谷 男5名、女3名、計8名	
7月28日(日) 集合時間：午前5時20分 集合場所：小川邸	
5:20 小川邸=5:55 東松山IC=途中PAで休憩20分=6:55 渋川伊香保IC =7:48 八ツ場ダム道の駅 7:58= 8:42 富士見峠駐車場 9:08~ 9:38 イカイワの肩~ 10:07 休憩 10:17~ 10:22 イカイワの頭~10:55 八間山山頂 11:25~ 11:51 イカイワの頭~12:06 休憩 12:25~ 12:36 イカイワの肩~コマクサ見学~13:06 富士見峠駐車場 13:40 =14:30 八ツ場ダム道の駅(休憩と精算)=16:10 渋川伊香保IC=17:38 嵐山小川IC=18:39 小川邸(深谷車)	
上り 約1時間50分 昼食 30分 下り 約1時間40分	
装備と食糧	共同装備：ツエルト(小川、中村、天野) 車提供者：小川 深谷 個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、防虫スプレー、非常食、着替え、昼食
<p>ここ連日 38~39度の猛暑とその後の雷雨というパターンが続いていた。本日は午前中は比較的安定しているとの気象情報を頼りにはるばる野反湖へ。</p> <p>20年も前は一面草原の山だったが木が成長し、山の下半分は森になっていた。登山口あたりは高山植物が多い。盛りを過ぎたようだがまだいろいろな花がきれいだった。固有のノソリキスゲも少しだがまだ咲いていてよかった。湖のすぐ北は長野と新潟。日本海側から吹く風は冷たく気持ちがいい。上半分の笹の中の道を登り、山頂へ。30分ほど休んで展望を見ながら下る。眼下に草津温泉街も見えた。コマクサの保護地に立ち寄った。まだ4~5株咲いていた。このコマクサは草津のコマクサを篤志家が移植したもので赤色が濃い。(写真上が現地のコマクサ。下が普通のコマクサ)。雨にも降られず、よかった。が、先行した機敏な小川車が上尾に着いた頃、後れを取った後行の深谷車は渋滞に巻き込まれていて、長い道中になったしまった。アプローチの時間が長くて・・・みなさん、お疲れ様でした。</p>	
 	